

恋ぬ花（越又頂節）

本調子



工	五	工	尺	上	四	老	尺	合	合	尺	工	尺	工	○
														ゆ

ちふゆい'んみやは

工	五	工	尺	工	尺	工	上	四	老	上	合

なさちゆいん

上	尺	工	五	工	尺	上	○	上	四	老	上	合

ぞがふちゆくるやま

上	老	合	老	上	尺	工	五	尺	工	工	老

ふえどうふちゆるん

上	尺	工	上	四	老	合	○	合	老	尺	合	○

ぞがふちゆくるやま

合	老	合	老	上	尺	工	五	尺	工	工	老

ふえどうふちゆる

上	尺	工	上	四	老	合	○	工	五	工	尺	上

四	老	尺	合									

一、庭や雪降ゆい 梅や花咲ちゆい 二、ぬがし我が庭や 梅や咲かなそて
無蔵が懷や 真南風ど吹ちゆる 毎夜鶯の 通て鳴ちゆが

三、波の上に行ちゆみ 薬師堂に行ちゆ
み
なりし薬師堂や ましやあらに